

訂正

『韓国の歴史教育—正常な日韓関係構築のために韓国歴史教科書の記述を検証する』167ページの朝鮮人就学率の算出に誤りがございました。下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

三省堂書店 出版事業担当

昭和17年の朝鮮人就学年齢人口は昭和6年～11年の6年間の朝鮮人出生数から同期間に死亡した出生者の死亡数を差し引いた人数になります。これは昭和14年の総督府統計年報11/283より以下の値となります。

- ・昭和6年～11年間の朝鮮人出生数:3,757,155人
- ・昭和6年～11年間の全朝鮮人死亡数:2,486,728人
- ・年別年齢別の死亡者数が同統計年報に無いため、当時の朝鮮は若年層の死亡が多かった事を考慮して、昭和6年～11年間の朝鮮人出生者の死亡数は、同期間の全朝鮮人死亡者数の15%と仮定すると以下のようになります。
- ・朝鮮人就学年齢人口
 $3,757,155 - 2,486,728 \times 0.15 = 3,384,156$ 人
- ・朝鮮人就学率: $1,701,585 \div 3,384,156 \times 100 = 50.3\%$

朝鮮人の就学率は50.3%であり、日本人就学率(99.9%)の6分の1(16.65%)ではなく、朝鮮人就学年齢者の約半数が就学していました。